平成３０年度　学 校 経 営 方 針

甲府市立笛南中学校

<u>共通した心構えとして</u>

○　全生徒を同じく(平等に)みること。差別してはならない。
○　花にはそれぞれの美しさがあるように，人間(生徒）にもそれぞれの美しさがあることを理解すること。
○　人間として困難に立ち向かうこと。逃げてはならない。

１　学校教育目標

知性あふれ　心豊かな　たくましい生徒の育成

一　知性あふれ感性豊かな生徒
一　自らを律し思いやりのある生徒
一　心身ともに健康でたくましい生徒
一　気づきよく考え進んで行動する生徒

学校像
○　楽しい学校
○　活力のある学校
○　美しい学校

生徒像
○　自ら学ぶ生徒
○　思いやりのある生徒
○　健康で行動力のある生徒

教師像
○　熱意と使命感のある教師
○　豊かな人間性と思いやりのある教師
○　実践的な指導力のある教師

２　学校経営の基本方針

（１）適切な教育課程を編成し，ＰＤＣＡサイクルによる評価と改善に努める。
（２）分かる授業を目指し，生徒一人一人の確かな学力の向上に努める。
（３）明るく楽しい学校を目指し，いじめや不登校等の早期発見・早期対応に努める。
（４）学校安全や生徒指導などの危機管理体制の充実に努める。
（５）家庭や地域，小学校との連携を図り，信頼される学校づくりに努める。
（６）教職員相互の「信頼と和」を築き，互いに協力し支え合う職場づくりに努める。

３　本年度の指導重点

（1）「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくりの推進による確かな学力の向上～自ら学ぶ生徒

「やまなしスタンダード」の深化　＋　「甲府スタイル」の授業づくり

①　**基礎・基本の定着**を図り，学ぶことの楽しさを実感できる授業づくりに努める。
②　**言語活動の充実**を図り，思考力・判断力・表現力を身に付ける授業づくりに努める。
③　**「見通し」と「振り返り」**を常に意識し，分かる授業の実践に努める。
④　**小集団の活用**を図り，一人一人を生かす学習過程の構築に努める。
⑤　**自主学習ノートの取組**等を通して，家庭学習の充実と学習習慣の確立に努める。
⑥　**学力・学習状況を把握**し，課題を共有する中で，学力向上のための**授業改善**に努める。
⑦　教科の授業において **ICT 機器を積極的に活用**し，情報活用の実践力の育成に努める。

（2）自己実現を図る力を育む生徒指導と心の教育の充実～思いやりのある生徒

迅速かつ組織的ないじめ対応　＋　**「思い遣る心」をもった道徳的実践力の育成**

①　**「特別の教科　道徳」の趣旨を踏まえた授業づくり**を通して，「心の教育」の充実に努める。
②　**あいさつ運動**，**朝読書**，**合唱活動**，美化活動等の充実を図り，潤いある学校づくりを進める。
③　生徒指導の土台は学級にあることを確認し，**認め合い学び合う学級づくり**に努める。
④　常に**適切な生徒理解**に心がけ，生徒一人一人の特性に応じた的確な指導に努める。
⑤　いじめ・不登校については，**未然防止**に重点を置き，**早期発見・早期対応**に努める。
⑥　携帯電話，スマートフォン等の**マナーやモラル**，**危険性**について指導の充実を図る。
⑦　適切な指導計画の下，**部活動の充実**を図り，体力・技能の向上と好ましい人間関係の育成に努める。
⑧　きめ細かな進路指導に努めるとともに，**将来を見つめたキャリア教育**を推進する。

（3）自他を守り，命を大切にする健康・安全教育の推進～健康で行動力のある生徒

健康な生活に必要な資質等の育成・学校安全管理体制の充実　＋　**日々運動に親しむ習慣の確立**

①　授業や体育的行事等を通して**進んで運動を実践する意欲**を育て，体力向上を図る。
②　**がん教育をはじめとした健康課題への対応**に努め，心身の健康の保持増進に取り組む。
③　日常的に起きる事件・事故に際し，**自ら安全な行動をとる能力**を育む生活安全教育を推進する。
④　自転車利用に関する指導を充実させ，**危険予測能力**を向上させる交通安全教育を推進する。
⑤　非常変災時に**地域安全の率先者となる資質・能力**を向上させる災害安全教育を推進する。
⑥　危機管理マニュアルを見直し，**実践的な防災・防犯訓練**を計画的に実施する。

（4）自立を育む特別支援教育の体制づくり

「個別の教育支援計画」等の作成と活用　＋　**的確な実態把握に基づく個に応じた指導の充実**

①　生徒の実態に応じた適切な教育課程を編成し，**一人一人を伸ばす指導と評価**に努める。
②　**「個別の教育支援計画」**に基づき，生き生きと学習できる環境・授業づくりに努める。
③　通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする生徒への**合理的な配慮**に努める。

（5）家庭・地域社会・学区内小学校との連携の一層の強化

積極的な情報公開　＋　**保護者・地域住民の参加機会の充実**

①　「ふれあい活動」を中心として，**生徒との交流を深めるＰＴＡ活動**を展開する。
②　学校・学年・学級通信やホームページ等を活用し，**積極的な情報提供**に心がける。
③　信頼される学校を目指し，**家庭や地域に開かれた学校づくり**を推進する。
　ア「地域を知る」
　　：**『ふるさと山梨』等を活用**して，郷土に誇りを持つ生徒の育成に努める。
　イ「地域とともに学ぶ」
　　：地域や保護者に**道徳授業を公開**するとともに，諸活動への**地域人材の積極的な活用**に努める。
　ウ「地域に出て地域と関わる」
　　：教育活動の**場を地域に広げる**とともに，地域行事等への生徒の積極的な参加を促す。
④　合同研究会や授業交流等小学校との連携を強化し，**円滑な接続や共通課題の解決**を図る。

（6）その他
①　**主権者教育**を始めとした今日的な教育課題への取組の充実に努める。
②　**「道徳教育研究推進校」**として，全職員で取り組む校内研究の一層の推進を図る。